

平成 2 9 年度事業報告書

公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団

目 次

- 1 . がんの予防、治療及び撲滅のために必要な各種の研究・調査事業 P 2 ～ P 3
- 2 . がんの研究者に対する研究助成事業 P 3
- 3 . がん検診事業及び健康診断事業等 P 3
- 4 . 医師等に対する教育・研修事業 P 4 ～ P 5
- 5 . がんに関する正しい知識を普及するための講演会等実施事業 P 6
- 6 . 会議 P 6 ～ P 7

1. がんの予防、治療及び撲滅のために必要な各種の研究・調査事業（定款第4条3号）

(1) 予防、治療等に関する研究

- ア 肺がんの予防・早期発見に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 小型肺病変の診断率向上を目的とした新しい気管支鏡システムの開発
 - b. 肺がんの高感度スクリーニング法の開発
 - c. 3D-CTによる肺がんの悪性度評価の研究
- イ 肺がんの治療に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 低侵襲治療法の開発
 - ① 肺がんの縮小手術の臨床的研究
 - ② 手術シミュレーション・ナビゲーションの開発
 - ③ レーザー治療の適応拡大
 - ④ 肺がんのウイルス治療の基礎研究
 - b. 肺がんの集学的治療に関する研究
 - ① 新世代の分子標的治療剤の治験・臨床試験
 - ② 分子標的治療におけるトランスレーショナルリサーチ
 - ③ 分子標的治療薬と耐性に関する研究
 - ④ リンパ節転移症例に対する集学的治療
 - ⑤ 免疫チェックポイント阻害剤の研究
- ウ 消化器がんの予防に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. Helicobacter pylori 除菌による胃がんの予防
 - b. 拡大内視鏡観察および分光内視鏡（NBI）を用いたHelicobacter pylori 関連胃炎と胃がんの診断能に関する研究
 - c. 消化管がん診断における画像強調内視鏡（image enhanced endoscopy:IEE）の有用性
- エ 肝細胞がんに関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 肝細胞がんの治療効果予測するための新しい画像取得法に関する研究
 - b. 肝予備能の低下を最小とするための放射線療法に関する研究
- オ 造血器悪性腫瘍の治療に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 慢性骨髄性白血病における治療中止にみられる副作用の研究
 - b. 骨髄異形成症候群における脱メチル薬の治療効果に関する研究

(2) がんの病態等に関する研究

- ア 低侵襲治療を可能にする早期肺がんの診断法の開発を4月から3月に実施した。
- a. 新しい肺がんのバイオマーカーの研究
 - b. 画像診断による小型肺がんの悪性度評価の研究
- イ 肺がんの質的評価に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 糖鎖・プロテオームによるがんの悪性度評価
 - b. Liquid biopsyの研究
- ウ 肺がんに対する個別化医療の研究を4月から3月に実施した。
- a. EGFR遺伝子変異の高感度測定法の研究
 - b. ゲノム解析によるがんの質的評価と薬剤選択に関する研究
 - c. 免疫学的治療のメカニズムの研究
- エ 消化器がん（食道がん、胃がん、大腸がん、肝臓がん、膵臓がん、胆道がん）に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 経鼻内視鏡による胃がんスクリーニングの検討

- b. 胃がんリスク検診（ABC検診）に関する研究
- c. 内視鏡的粘膜切除における完全切除率向上のための研究

- (3) 造血器悪性腫瘍の病態解明に関する研究を4月から3月に実施した。
- a. 造血器悪性腫瘍における治療中止後にみられるmiRNAの研究
 - b. 低酸素環境における血管新生と腫瘍進展に関する研究

2. がんの研究者に対する研究助成事業（定款第4条7号）

- (1) がん研究者に対する研究助成金の交付（平成29年10月）

平成29年度がん研究助成金授与候補者募集に対し、14名より申請を受け、提出された申請書を研究助成金審査委員会（委員会開催日：平成29年10月5日（木） 参加委員数：5名（内、外部委員2名））において慎重に審査した結果、下記の研究者4名に対して研究助成金を交付した。

	氏名	所属	研究題目（交付金額）
①	嶋田 善久	東京医大 呼吸器・甲状腺 外科学	血清由来 exosome を用いた肺小細胞がん転移機構の解析と UCHL1 阻害剤の応用 (3,000,000)
②	沼部 博直	東京医大 小児科学	悪性腫瘍を合併する小児先天性異常症候群の網羅的解析 (2,968,000)
③	森谷 昇太	東京医大 生化学	多発性骨髄腫の分子病態における骨髄ストローマ細胞のオートファジーの関与とその治療応用 -マクロライド抗生剤のオートファジー阻害機構の解明と臨床応用を踏まえて- (2,000,000)
④	金蔵 孝介	東京医大 分子病理学	MNAzyme を用いた外来で可能な human papilloma virus 検出法の開発 (2,000,000)

3. がん検診事業及び健康診断事業等（定款第4条1号・2号・9号）

- (1) がん検診

肺がん検診、消化器がん検診を中心に、本事業団所在地等にて4月から3月に胃
部検診車1台、胸部検診車2台にて実施した。

自治体契約集団検診等 16,524名（健康診断含む）（内、上高地診療所での肺がん検診受診者数は264名）

膵臓がん、肝臓がんの早期発見法の確立を目指した研究については、腹部エコー
や超音波内視鏡検査により肝細胞がん14例、肝内胆管がん1例、膵がん4例と前
癌病変とされる膵管内乳頭粘液性腫瘍28例の拾い上げが可能であった。

- (2) 検診データバンクの構築

検診データバンクの構築に関し、平成29年度は胸部レントゲン12,436件、
胃部レントゲン3,607件の合計16,043件を取込み、内、12,436件
を専門医がオンライン上で読影を実施した。各種検診データ及び画像資料等の蓄積、
整理並びに保管方法等についての検討を4月から3月に実施した。

- (3) 健康診断

収益事業として、がん検診受診者等の希望に応じて健康診断を4月から3月に実
施した。

4. 医師等に対する教育・研修事業（定款第4条4号）

(1) 一般教育・研修

ア 肺がんに関して

以下の研修会等を東京都内の開業医、専門医に対して、東京医科大学と共催

a. 胸部画像読影会（隔月第3木曜日・東京医大病院内・約40名）

平成29年5月25日（木）19：00～20：00
 平成29年7月20日（木）19：00～20：00
 平成29年10月26日（木）19：00～20：00
 平成30年3月15日（木）19：00～20：00

b. 学術講演会（年数回、東京医大病院・近隣・約60名）

開催名	開催日	演者	演題
第9回 新都心 Lung Cancer Study Meeting	平成29年7月12日	静岡県立静岡がんセンター 化学療法センター部長 村上 晴泰 先生	EGFR T790M 変異陽性肺癌に対する タグリッソ治療の実践

c. がん診療連携に関する講演会（新宿区のがん診療拠点病院と共催、年2回）

開催名	開催日	演者	演題
抗 PD-1抗体の irAE マネジメント講演会	平成29年10月24日	東京医科大学病院 薬剤部 宮松 洋信 先生	抗 PD-1抗体の東京医科大学における 使用実態と安全性について
		がん研究会有明病院 呼吸器内科 榎谷 典子 先生	症例から学ぶ irAE マネジメント～がん研有明病院における対応策とチーム医療～

イ 肺がん以外のがんに関して

以下のセミナー等を医師に対して実施

a. リンパ腫カンファレンス：東京医大人体病理学講座合同、東海大学病理診断部（中村直哉教授）、東京医科大学血液内科による標本検討会（隔月第3木曜日・東京医大病院内・約20名）

平成29年6月1日 第118回（renewal 第25回）
 びまん性大細胞性B細胞リンパ腫
 濾胞性リンパ腫/ホジキンリンパ腫
 ホジキンリンパ腫
 びまん性大細胞性B細胞リンパ腫
 T-細胞リンパ芽球性リンパ腫：8p11陽性骨髄増殖性腫瘍

平成29年9月21日 第119回（renewal 第26回）
 びまん性大細胞性B細胞リンパ腫
 TAFRO 症候群
 T cell rich B cell lymphoma
 同時期に採取しているリンパ節、肝臓、骨髄生検、骨生検 ML疑い

平成30年1月18日 第120回（renewal 第27回）
 治療抵抗性 ALK陽性anaplastic large cell lymphoma
 メトトレキサート関連リンパ腫（ホジキンリンパ腫）
 T細胞リンパ腫

(2) がんの専門医養成のための教育・研修

ア 包括的な知識を有する肺がんの専門医養成

広い視野を有する肺がんの専門医を養成するため、東京医大の研修医、大学院生、および東京都内のがん専門医、開業医を対象として、肺がん教育事業を行う。

- a. 外部の施設より研究者を招聘しての講義を実施
(5月から12月にかけて2-3回・毎回約40名)

開催名	開催日	演者	演題
第7回新都心呼吸器外科セミナー	平成29年 6月30日	長崎大学 大学院医歯薬学 総合研究科 腫瘍外科学 永安 武 先生	気管支および肺動脈再建のポイントとピットフォール
Immunotherapy of Lung Cancer Symposium in Shinjuku	平成29年 7月21日	奈良県立医科大学 病理診断学講座 大林 千穂 先生	PD-L1検査の実際
		兵庫県立がんセンター 呼吸器内科 里内 美弥子 先生	非小細胞肺がん治療のパラダイムシフト
NSCLC Immuno-Oncology Meeting 2017	平成30年 2月14日	がん・感染症センター都立駒込病院 呼吸器外科 細身 幸生 先生	実臨床における免疫チェックポイント阻害剤の立ち位置
第19回 Shinjuku Lung Cancer Summit Meeting	平成30年 3月14日	国立がん研究センター中央病院 先端医療科 吉村 清 先生	がん免疫療法が切り開くがん治療の未来
		九州大学病院 呼吸器科 岡本 勇 先生	進行非小細胞肺癌治療における免疫チェックポイント阻害剤の役割

- b. がん専門医療人材養成事業と共同して、がんの診療・研究・教育に関する講演会（年2回予定）

開催名	開催日	演者	演題
未来がん医療 プロフェッショナル養成プランシンポジウム・大学院特別講義	平成30年 3月3日	北里大学 医学部附属新世紀医療研究センター 臨床腫瘍学 佐々木治一郎 先生	がんゲノム医療時代の緩和ケア～がん治療医が行う緩和ケア専門外来からみえてくるもの～
		日本医科大学 大学院医学研究科 呼吸器内科学分野 清家 正博 先生	バイオマーカーに基づく肺癌個別化医療
		近畿大学 医学部 ゲノム生物学教室 西尾 和人 先生	固形がんのクリニカルシーケンスの実装に向けて

5. がんに関する正しい知識を普及するための講演会等実施事業（定款第4条5号）

- (1) がんの予防等に関する講演会（公開講座）の開催
一般市民を対象にした、がんの予防等に関する講演会（公開講座）の開催

① 講演名： 東京医大市民公開講座 「増え続ける膵がんの診断と治療」

開催年月日： 平成29年9月29日（金）17:30～18:30

場所： 東京医科大学病院 臨床講堂（東京都新宿区）

参加人数： 143名

講師： 祖父尼 淳氏（東京医科大学病院 消化器内科准教授）

② 講演名： 東京医大市民公開講座 「意外に身近！知っておきたい甲状腺の病気」

開催年月日： 平成29年10月27日（金）17:30～18:30

場所： 東京医科大学病院 臨床講堂（東京都新宿区）

参加人数： 93名

講師： 酒井 裕幸氏（東京医科大学病院 糖尿病・代謝・内分泌内科講師）

市民公開講座は、本事業団が東京医科大学および東京医科大学病院と共催し、毎回多くの市民の方々が参加され、がん等の医療情報等を提供することができ、好評を得た。

6. 会議

1. 理事会

- (1) 平成29年5月19日（金）次の議案を審議、承認した。

第1号議案 平成28年度事業報告及びその附属明細書の承認の件

第2号議案 平成28年度貸借対照表及びその附属明細書の承認の件

第3号議案 平成28年度損益計算書及びその附属明細書の承認の件

第4号議案 財産目録の承認の件

第5号議案 評議員選定委員会招集の件

第6号議案 定時評議員会招集の件

- (2) 平成29年6月16日（金）次の議案を審議、承認した。

第1号議案 理事長・常務理事の選定について

- (3) 平成29年10月16日（月）次の議案を審議、承認した。

第1号議案 平成29年度がん研究助成金の授与者および授与額の承認の件

- (4) 平成30年3月8日（木）次の議案を審議、承認した。

第1号議案 平成30年度事業計画書の承認の件

第2号議案 平成30年度収支予算書の承認の件

第3号議案 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件

- 第4号議案 管理運営資金取り崩しの件
- 第5号議案 減価償却引当預金取り崩しの件
- 第6号議案 評議員会招集の件

2. 評議員会

(1) 平成29年6月16日(金)次の議案を審議、承認した。

- 第1号議案 平成28年度貸借対照表の承認の件
- 第2号議案 平成28年度損益計算書の承認の件
- 第3号議案 財産目録の承認の件
- 第4号議案 理事及び監事の選任について

(2) 平成30年3月15日(木)次の議案を審議、承認した。

- 第1号議案 平成30年度事業計画書の承認の件
- 第2号議案 平成30年度収支予算書の承認の件
- 第3号議案 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件

3. 委員会

(1) 研究助成金審査委員会

- ・平成29年10月5日(木)

議 題：平成29年度がん研究助成金申請書の審査および決定について

(2) 評議員選定委員会

- ・平成29年5月31日(水)

議 題：評議員7名の選任について

以 上